

2 - 2 岩手県中部の地震活動 (1987 年)

Seismic Activity in the Central Part of Iwate Pref. (1987)

仙台管区気象台

気象庁地震予知情報課

Sendai District Meteorological Observatory
Earthquake Prediction Information Division
Japan Meteorological Agency

1. 地震発生状況の概要

昭和62年1月9日15時14分頃、岩手県中部を震源とする、マグニチュード6.6深さ71km(暫定)の地震が発生し、盛岡・大船渡で震度5を、宮古・石巻・八戸・仙台・酒田で震度4を観測したほか、北海道から中部地方にかけて有感となった。この地震の震度分布を第1図に示す。

2月28日までに大船渡2(76型・10,000倍)の記録による余震は234回、このうち気象官署での有感地震は15回で、これらの震源の深さはほぼ60~70kmである。3月以降も数は少なくなってきたものの、余震は続いている。第2図に大船渡における日別地震回数を、第3図に本震(M6.6)のメカニズム解を、本文末尾には各気象官署における有感地震表を示した。

最大余震は1月17日19時04分頃、宮古で震度4を観測したマグニチュード5.3深さ71km(暫定)の地震であった。

この付近は、やや深い地震が時折起こる所であるが、今までM:6.5を越える地震や、大きな被害をもたらした地震は知られていない。

今回の地震についての震源分布を示せば、第4図のとおりとなる。

2. 被害状況

青森県警・青森県消防防災課及び岩手県消防防災課調べによる被害状況は次のとおりである。

落下物により岩手・青森両県で7名の負傷者(火傷を含む)があった。

盛岡市・花巻市・宮古市・江刺市・遠野市・岩泉町・東和町(以上岩手県)、三沢市・八戸市(以上青森県)などで窓ガラスの破損や、商品(テレビ・陶器・酒など)の落下などの被害があり、建物の床・壁に亀裂を生じたところもあった。

国鉄釜石線上有住駅構内では、線路上に落石があり列車が一時不通となった。

また岩手県内で道路への落石が3箇所、崖くずれが5箇所、橋梁の被害が1箇所があった。

このほか岩手・青森両県で約2,700戸が停電した。

余震による被害はなかった。

3. この付近における過去の地震活動

過去の地震活動分布を第5図~第7図に示す。第5図は岩手県中部、第6図は岩手県とその付近、第7図は岩手県とその周辺の地震活動についてのものである。

また、参考のため過去の主な被害地震(岩手県とその周辺)についても、以下(1)~(5)に概要を示した。

(1) 1901年(明治34)9月30日 岩手県北部沿岸(M:6.9)

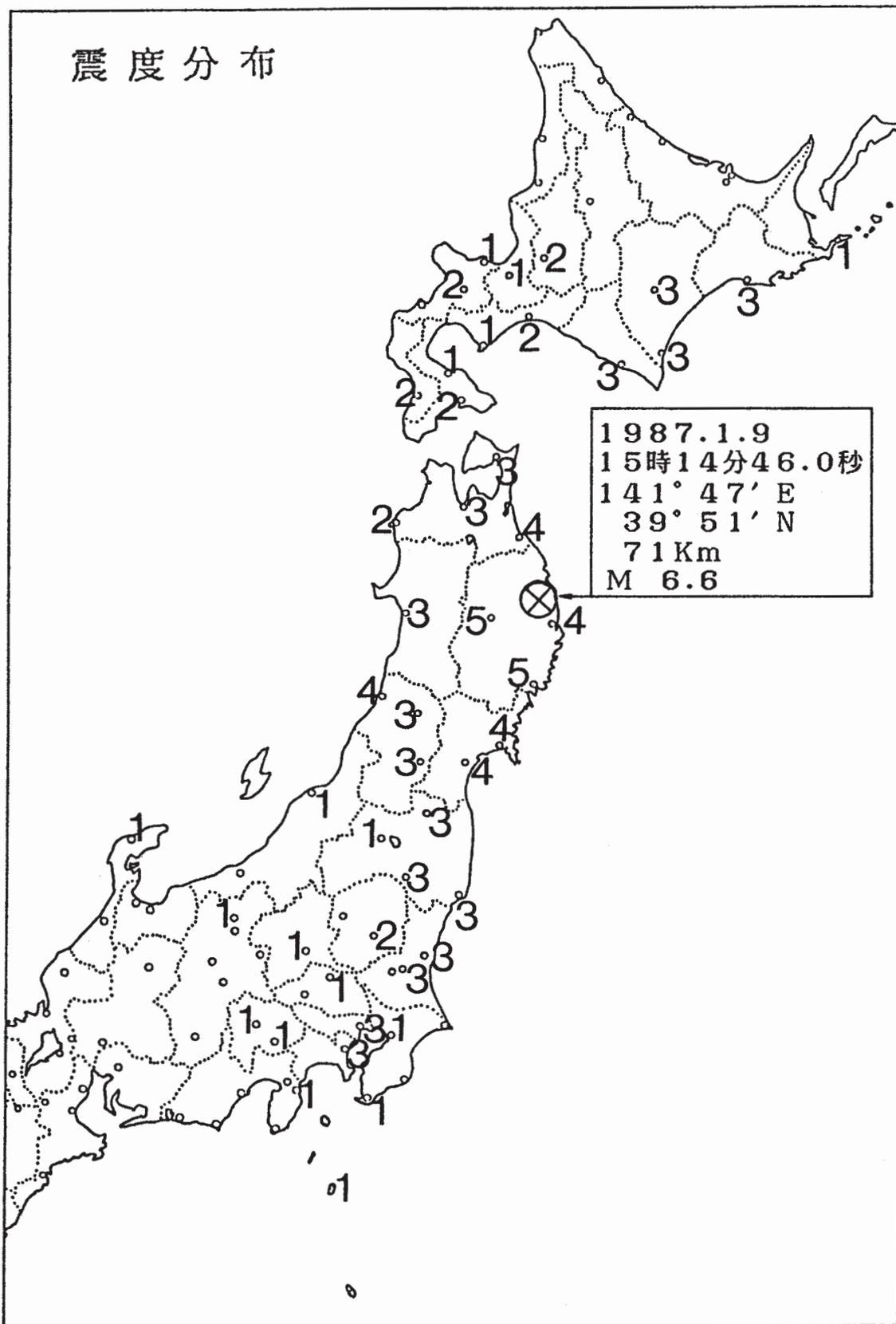
久慈で土蔵壁の崩壊・亀裂，八戸でも微少被害。

- (2) 1912年（明治45）6月8日 青森県東方沖（M：6.6）
 青森県七戸町で土蔵壁に亀裂。最大震度5：石巻
- (3) 1931年（昭和6）11月4日 岩手県東部（M：6.5）
 道路亀裂，石垣崩壊，壁の亀裂等の被害。最大震度4：宮古
- (4) 1974年（昭和49）9月4日 岩手県北部沿岸（M：5.6）
 久慈市で落石，土砂崩れ，盛岡市で停電，田野畑村で土砂崩れなどの軽被害。最大震度4：宮古，八戸，盛岡，青森
- (5) 1978年（昭和53）2月20日 宮城県沖（M：6.7）
 負傷者34人，家屋一部破損26戸，非住家被害6，道路損壊33。最大震度5：大船渡

第1表 気象官署での有感地震表

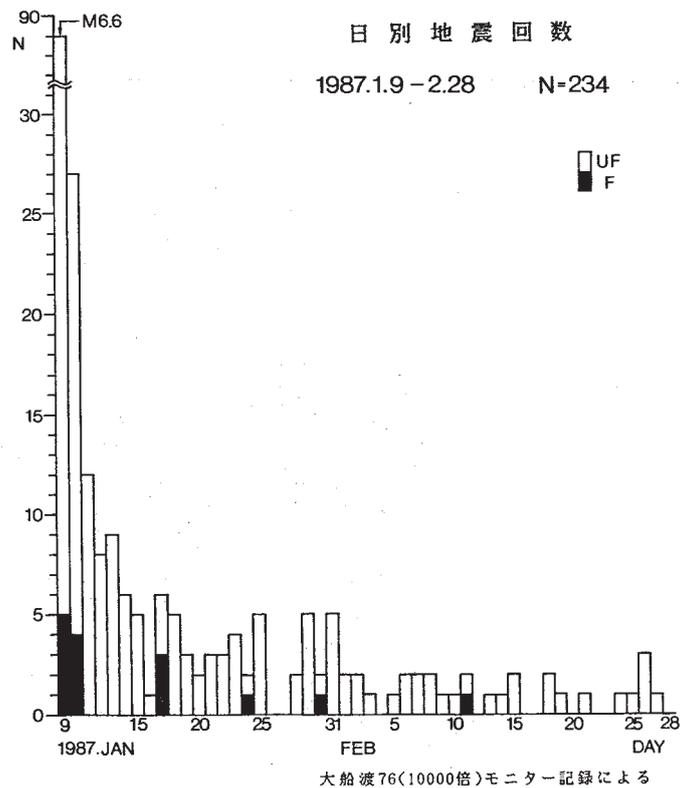
（岩手県中部 1987年1月9日から2月28日）

年月日	時 分	M	震 度
1987 1. 9	15:14	6.6	5：盛岡 大船渡 4：八戸 宮古 仙台 石巻 酒田 3：青森 むつ 秋田 山形 新庄 福島 小名浜 白河 釧路 帯広 浦河 広尾 水戸 柿岡 東京 横浜 2：深浦 岩見沢 苫小牧 江差 俱知安 函館 宇都宮 1：若松 札幌 根室 室蘭 森 小樽 千葉 館山 前橋 長野 熊谷 甲府 河口湖 網代 新潟 輪島 三宅島
1. 9	15:30	4.7	2：宮古 大船渡 1：八戸 盛岡
1. 9	16:10	3.6	2：宮古 1：大船渡
1. 9	16:17	3.5	1：宮古
1. 9	17:02	3.6	2：宮古
1. 9	22:32	3.7	2：宮古 1：八戸 大船渡
1. 10	02:40	4.9	4：盛岡 2：八戸 宮古 大船渡
1. 10	06:24	3.6	1：大船渡
1. 10	10:50	3.6	2：宮古
1. 10	14:40	4.2	3：宮古 2：盛岡 大船渡 1：八戸
1. 17	06:55	3.6	1：宮古
1. 17	18:58	3.6	2：宮古
1. 17	19:04	5.3	4：宮古 3：八戸 盛岡 大船渡 2：石巻 1：仙台 白河
1. 23	09:45	3.3	2：宮古
1. 30	03:09	3.4	1：宮古
2. 11	01:06	4.1	2：盛岡 宮古 1：大船渡



第1図 1987年1月9日岩手県中部の地震の震度分布

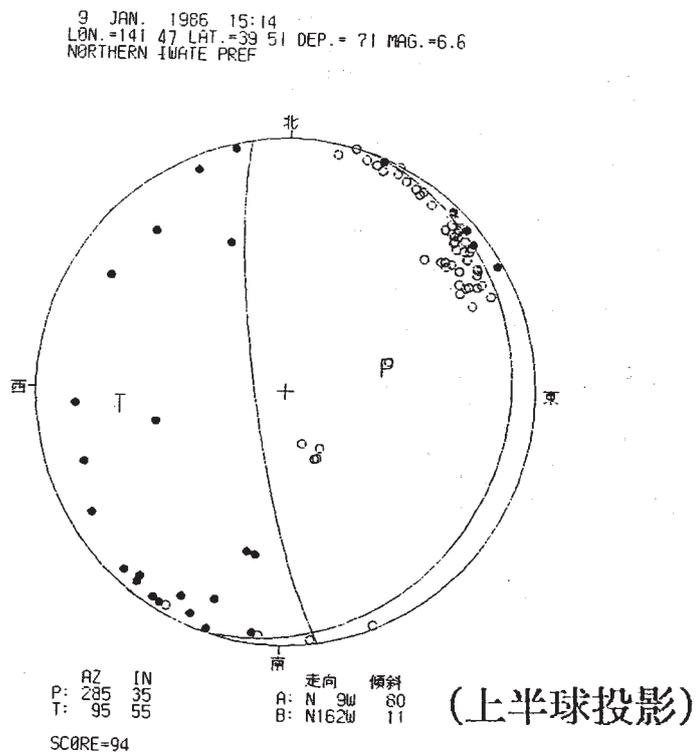
Fig. 1 Distribution of seismic intensities for the earthquake in the Central Part of Iwate Pref., Jan. 9, 1987.



第2図 大船渡2における日別地震回数 (76型・10,000倍)

F:有感, UF:無感

Fig. 2 Daily number of earthquakes observed at Ofunato 2 (76 type, 10,000 magnifications). Black area shows felt earthquakes at weather stations.



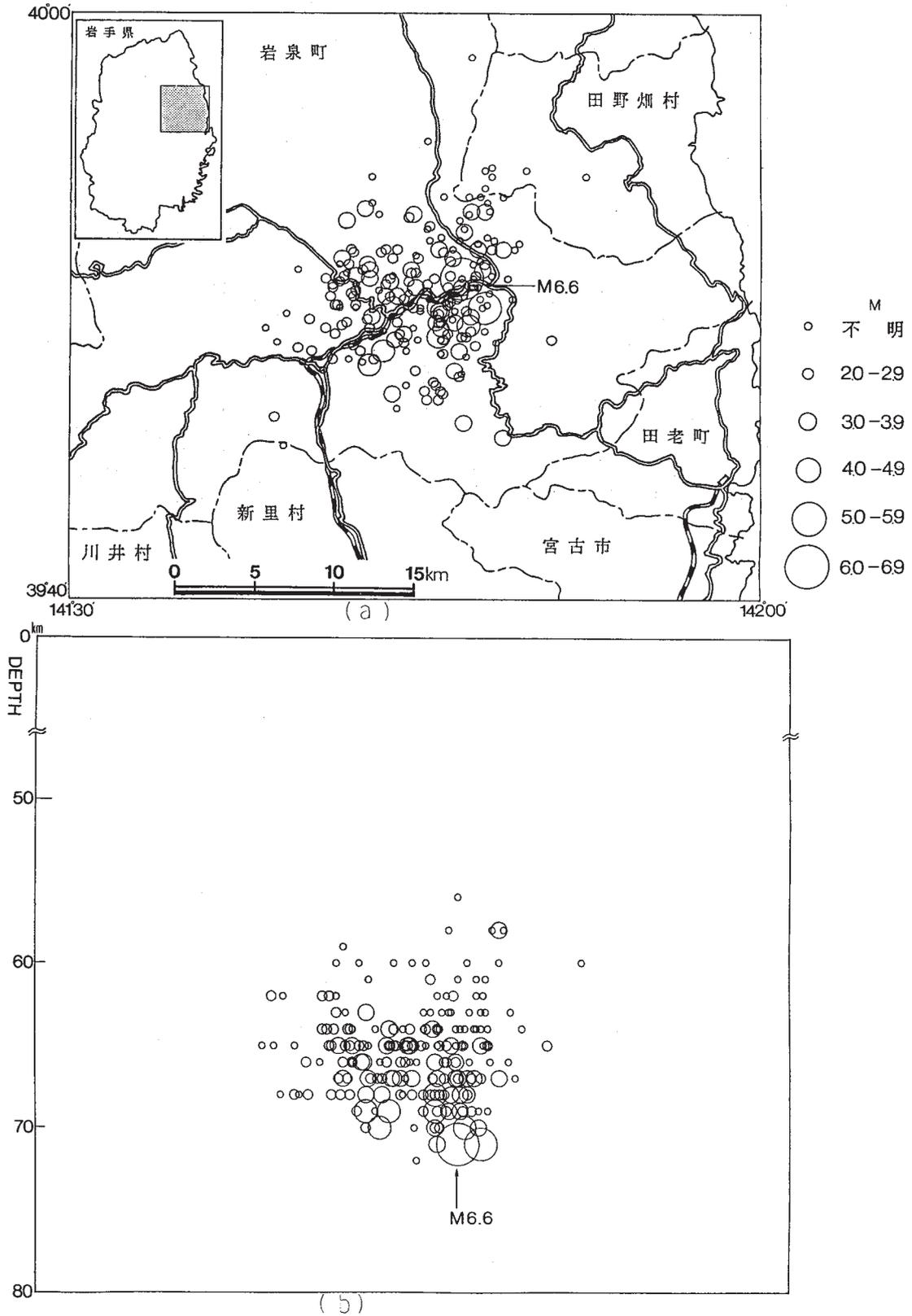
第3図 地震のメカニズム解 (上半球投影)

●:押し ○:引き

Fig. 3 Focal mechanism solutions. (Projected on the upper hemisphere)

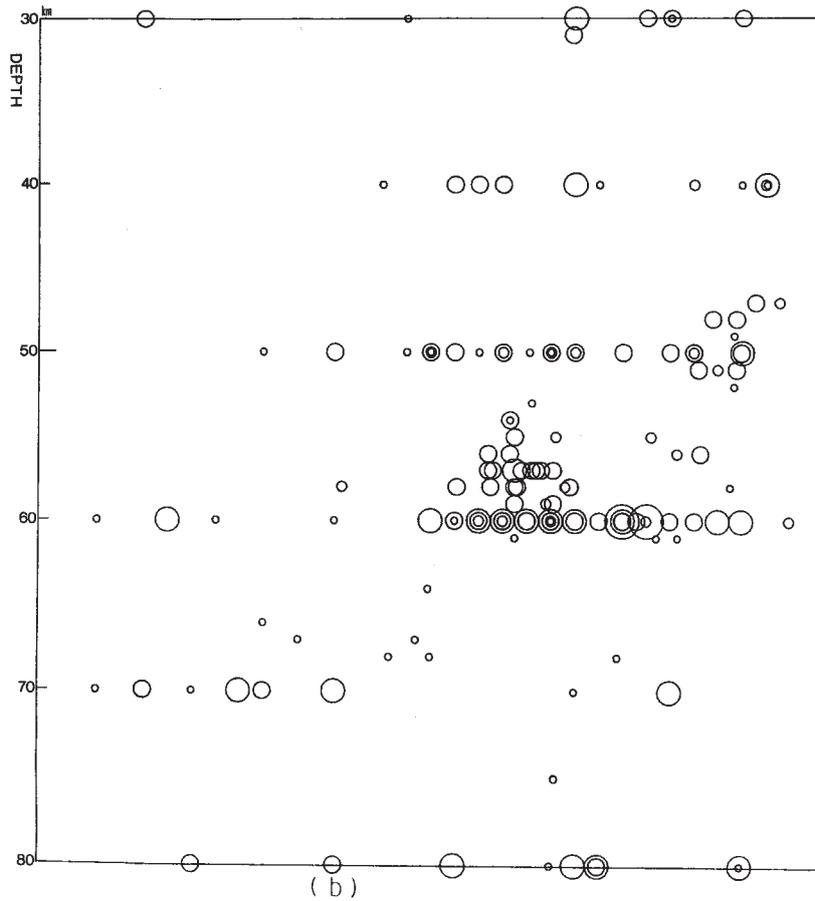
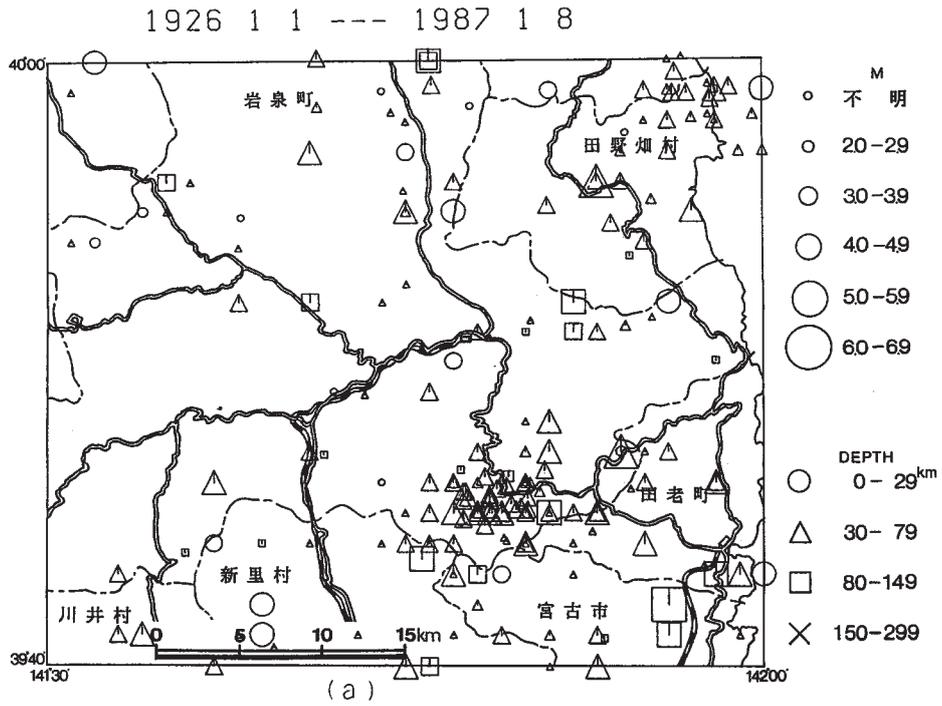
●: up ○: down

1987 1 9 --- 1987 2 28



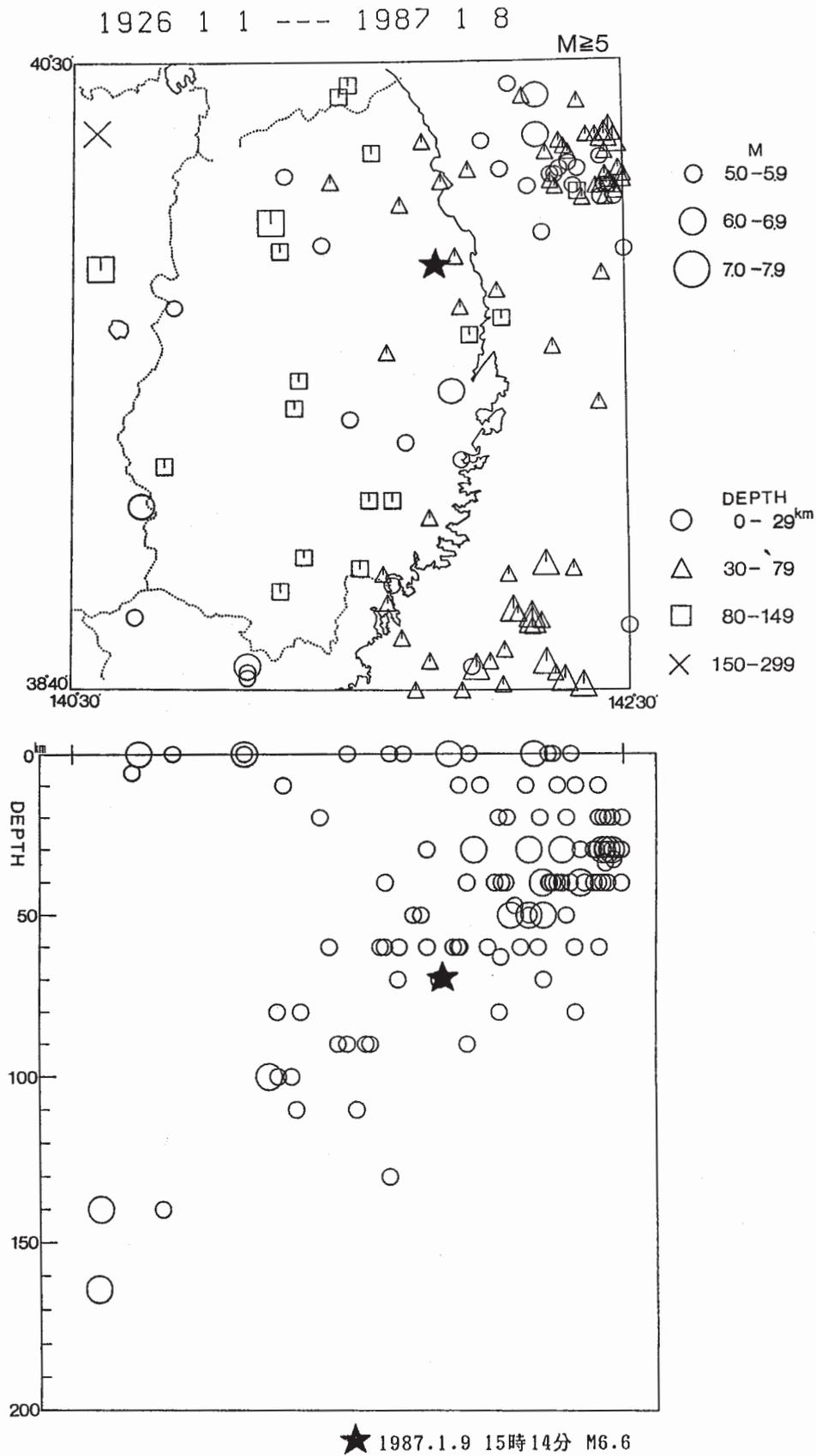
第4図 岩手県中部の地震の電源分布 (1987年1月9日~2月28日)
 (a) 震央分布, (b) 東西断面図

Fig. 4 Hypocenter distribution for the earthquake in the Central Part of Iwate Pref. (Jan. 9 - Feb. 28, 1987).
 (a) Epicentral distribution, (b) Vertical section of (a) along the EW direction.



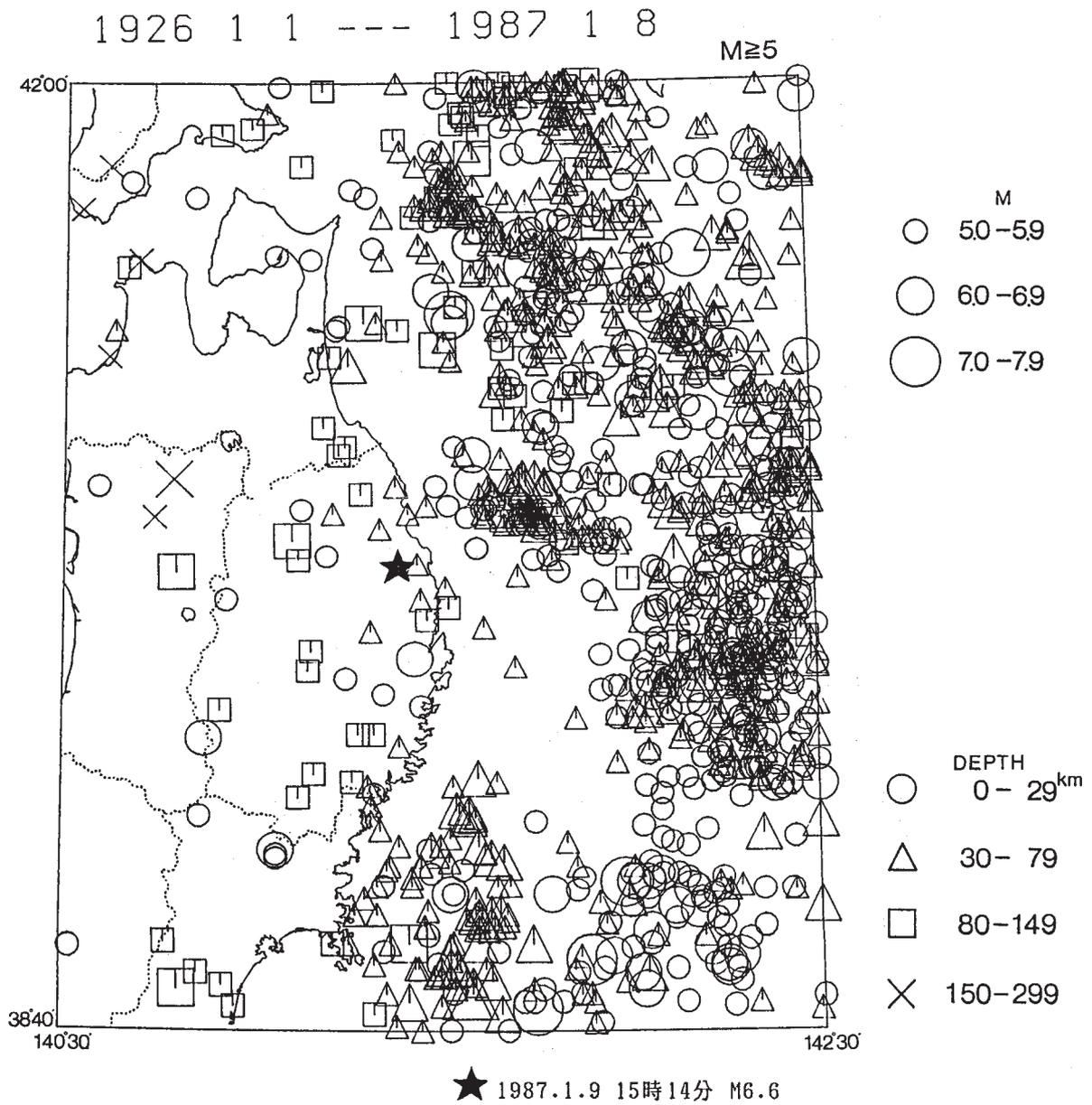
第5図 岩手県中部の地震活動 (1926年1月1日～1987年1月8日)
 (a) 震央分布, (b) 東西断面図

Fig. 5 Seismic activity in the Central Part of Iwate Pref. (Jan. 1, 1926 - Jan. 8, 1987).
 (a) Epicentral distribution, (b) Vertical section of (a) along the EW direction.



第6図 岩手県とその付近における地震活動（1926年1月1日～1987年1月8日）
 (a) 震央分布, (b) 東西断面図

Fig. 6 Seismic activity in and near Iwate Pref. (Jan. 1, 1926 - Jan. 8, 1987).
 (a) Epicentral distribution, (b) Vertical section of (a) along the EW direction.



第7図 岩手県とその周辺における地震活動 (1926年1月1日～1987年1月8日)

Fig. 7 Seismic activity in and around Iwate Pref. (Jan. 1, 1926 - Jan. 8, 1987).